

**レニショーから新マルチアクシスキャリブレータ XM-60 の発表**

測定技術で世界をリードするレニショーは、EMO Hannover 2017 にて、新製品のマルチアクシスキャリブレータ XM-60 を展示します。XM-60 はどのような方向の位置決め軸でも、1 回のセットアップで全 6 自由度を計測することができます。これにより従来のレーザー計測技術に比べて計測を大幅に簡素化して、手間を省くことができます。XM-60 は EMO Hannover 2017（9 月 18 日～23 日、ドイツ開催。第 6 ホールの B46 スタンド）にてご覧いただけます。

構成部品の公差要求が厳しくなるにつれ、製造業者には位置決め誤差や真直度誤差に加えて角度誤差などの、パーツ製造時の機械のあらゆる誤差を検討することが求められるようになっています。XM-60 を使用すると、1 回のセットアップでこれらすべての誤差を測定できます。工作機械市場向けに設計されたマルチアクシスキャリブレータ XM-60 が加わることで、レーザーシステム XL-80、回転軸割り出し角度測定装置 XR20-W、ワイヤレスボールバー QC20-W といったレニショーのキャリブレーション製品がさらに充実します。また、XM-60 は環境補正ユニット XC-80 を使用して環境条件を補正します。

マルチアクシスキャリブレータ XM-60は、独自技術に特許技術の光学式ロール測定と光ファイバーシステムを組み込んだ高精度のレーザーシステムです。ラウンチユニットはコンパクトで、レーザーユニットから離して配置することができ、測定位置での熱の影響を低減します。側面、上下逆さま、背面であっても機械に直接取り付けることができるため、機械へのアクセスが困難な場所で特に有効です。

あらゆるユーザーにとっての最優先事項は、測定の不確かさを低減することです。XM-60 は機械誤差を直接測定するため、他の測定技術に用いられている複雑な計算処理に起因する不確かさを低減できています。また、直接測定することで、XL-80 測定用の既存パートプログラムを用いて機械の調整前と調整後の比較を簡単に行えるようになります。受信機は完全にワイヤレスで、充電式バッテリーを使用しているため、機械の移動中にケーブルが引っ張られて精度が落ちたり、測定中のレーザービームが遮断されたりすることがありません。

各 XM-60 マルチアクシスキャリブレータの性能は、国際標準に対してトレーサブルで、すべてのユニットに校正証明書を付けてお届けします。このことは、システムが現場で常にその仕様精度を持ち込むことができるという信頼性を提供します。

レニショーのマルチアクシスキャリブレータ XM-60 は、アクセサリーや環境補正ユニット XC-80 も一緒に収納できる頑丈な Peli™ システムケースに入れてお届けします。レーザーシステムを安全に保管かつ持ち運びできるケースであり、また、多くの場合は、レーザーユニットをケースに入れたまま測定できるためセットアップが簡単になります。さらに、機械への XM-60 の取り付けをサポートするオプションのフィクスチャキットも用意しています。このフィクスチャキットも持ち運びのしやすいキャリーケースに入れてお届けします。

レニショーのキャリブレーション製品および性能モニタリング製品の詳細については、[www.renishaw.jp/xm60](http://www.renishaw.jp/calibration) をご覧ください。

以上